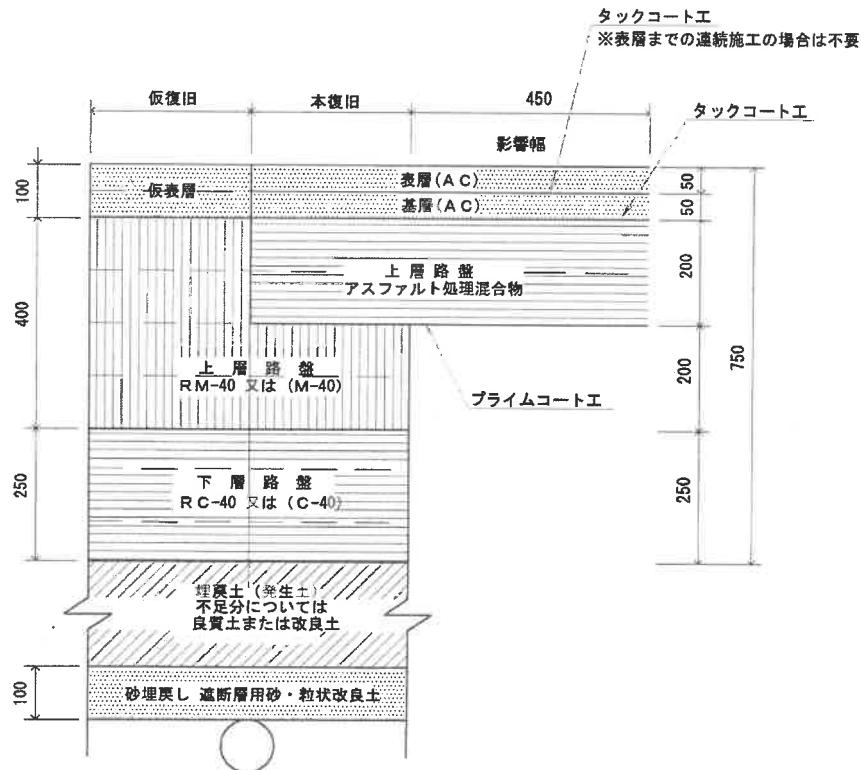


別図2 輔装復旧標準断面図

(注) 既設舗装が標準図に無い特殊材料を使用している場合は、既設材料と同種材料を以て復旧すること。

## 高級舗装復旧標準仕様書（車道A型）厚75cm

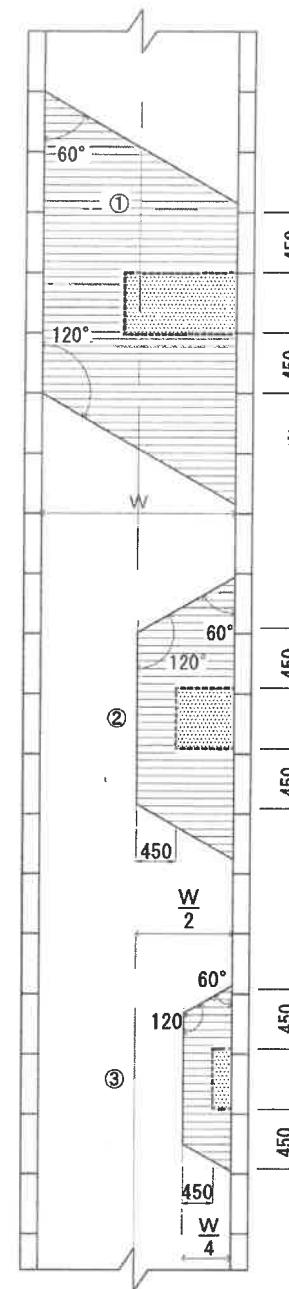


## 材 料 表

工 法	品 名	形 状 尺 度	備 考
表 層 工	アスファルトコンクリート	再生密粒度(密粒度)	13mm
タックコート工	乳 剤		
基 層 工	アスファルトコンクリート	再生粗粒度(粗粒度)	20mm
タックコート工	乳 剤		
上層路盤工	アスファルト処理混合物		2回
プライムコート工	乳 剤		
上層路盤工	粒 度 調 整 碎 石 RM-40 (M-40)	4回	
下層路盤工	クラッシャーラン 碎 石 RC-40 (C-40)	3回	

別図1 輔装復旧標準平面図

車道舗装復旧標準平面図（車道A型）



① 復旧が舗装幅の2分の1を超える場合は、全舗装幅を影響範囲とする。

※本復旧範囲は、道路管理者の指示のもと決定する。  
同時期に2箇所以上の掘削工事を行う際に、  
隣接する掘削線の距離が10m未満の場合、  
一体的な舗装とする。また、本復旧範囲から1.2m以内に  
舗装切断線が有る場合は、その範囲までとする。

② 本復旧が舗装幅の4分の1を超え、  
かつ2分1を超えない場合は  
中心線までを影響範囲とする。

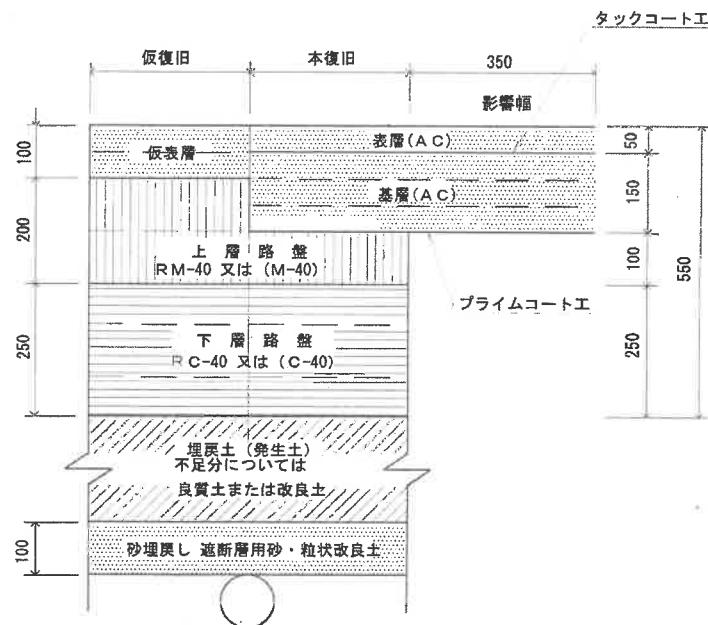
③ 本復旧が舗装幅の4分の1未満の場合は、  
舗装幅の4分の1までを影響範囲とする。

凡 例	
仮復旧	
本復旧	
舗装幅	W
道路中心線	—

別図2

## 舗装復旧標準断面図

(注) 既設舗装が標準図に無い特殊材料を使用している場合は、既設材料と同種材料を以て復旧すること。

中級舗装復旧標準仕様書（車道B<sub>1</sub>型）厚55cm

## 材 料 表

工 法	品 名	形 状 尺 法	備 考
表 層 工	アスファルトコンクリート	再生密粒度(密粒度)	13mm
タックコート工	乳 剤		
基 層 工	アスファルトコンクリート	再生粗粒度(粗粒度)	20mm 3回
プライムコート工	乳 剤		
上層路盤工	粒 度 調 整 碎 石	RM-40 (M-40)	2回
下層路盤工	クラッシャーラン 碎 石	RC-40 (C-40)	3回

別図1 舗装復旧標準平面図

車道舗装復旧標準平面図（車道B1型）  
(車道B2型)  
(車道ブロウ45cm)

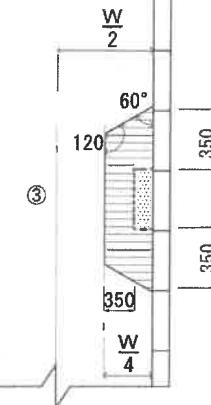
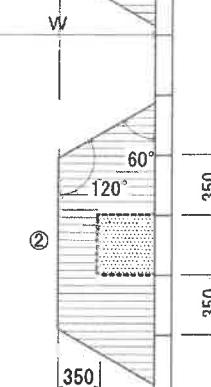
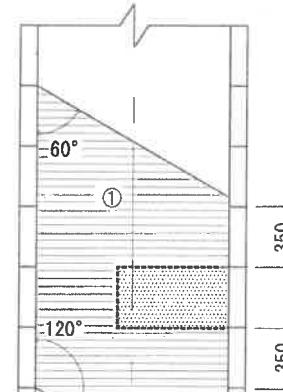
## 凡 例

仮復旧	
本復旧	
舗装幅	W
道路中心線	—

① 復旧が舗装幅の2分の1を超える場合は、全舗装幅を影響範囲とする。

※本復旧範囲は、道路管理者の指示のもと決定する。  
同時期に2箇所以上の掘削工事を行う際に、  
隣接する掘削線の距離が10m未満の場合、  
一体的な舗装とする。また、本復旧範囲から1.2m以内に  
舗装切断線が有る場合は、その範囲までとする。

② 本復旧が舗装幅の4分の1を超える場合、かつ2分の1を超えない場合は、中心線までを影響範囲とする。

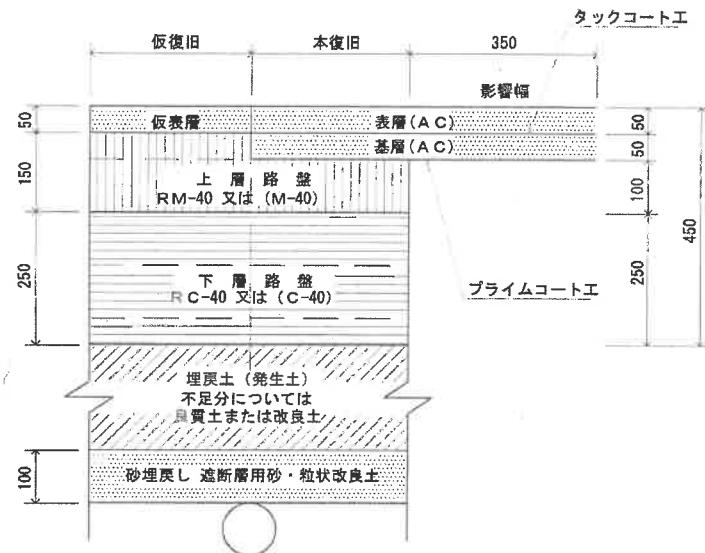


③ 本復旧が舗装幅の4分の1未満の場合は、舗装幅の4分の1までを影響範囲とする。

別図2

## 舗装復旧標準断面図

(注) 既設舗装が標準図に無い特殊材料を使用している場合は、既設材料と同種材料を以て復旧すること。

中級舗装復旧標準仕様書（車道B<sub>2</sub>型）厚45cm

## 材 料 表

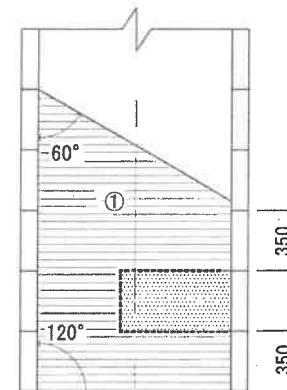
工 法	品 名	形 状 尺 度	備 考
表 層 工	アスファルトコンクリート	再生密粒度(密粒度)	13mm
タックコート工	乳 剂		
基 層 工	アスファルトコンクリート	再生粗粒度(粗粒度)	20mm
プライムコート工	乳 剂		
上 層 路 盤 工	粒 度 調 整 碎 石 RM-40 (M-40)	2回	
下 層 路 盤 工	クラッシャーラン 碎 石 RC-40 (C-40)	3回	

別図1 舗装復旧標準平面図

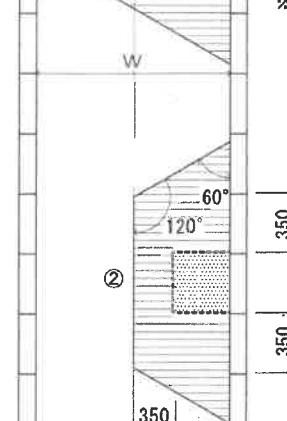
車道舗装復旧標準平面図 (車道B1型)  
(車道B2型)  
(車道プロック45cm)

## 凡 例

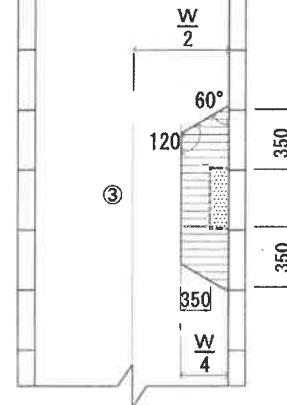
仮復旧	
本復旧	
舗装幅	W
道路中心線	—



① 復旧が舗装幅の2分の1を超える場合は、全舗装幅を影響範囲とする。



② 本復旧が舗装幅の4分の1を超える場合、かつ2分の1を超えない場合は、中心線までを影響範囲とする。



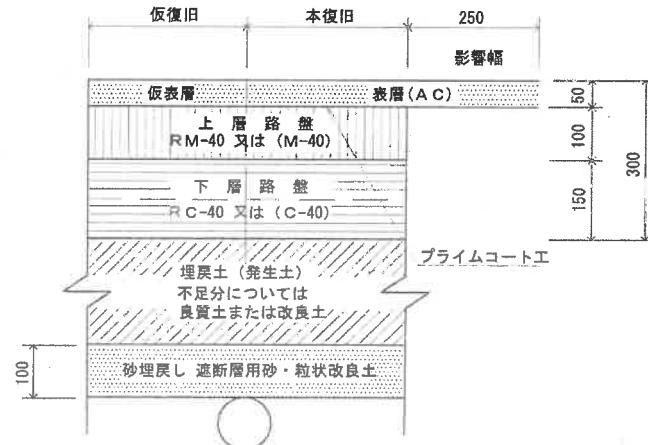
③ 本復旧が舗装幅の4分の1未満の場合は、舗装幅の4分の1までを影響範囲とする。

車道舗装復旧標準平面図 (車道B1型)  
(車道B2型)  
(車道プロック45cm)

別図2 舗装復旧標準断面図

(注) 既設舗装が標準図に無い特殊材料を使用している場合は、既設材料と同種材料を以て復旧すること。

簡易舗装復旧標準仕様書（車道C型）厚30cm



材 料 表

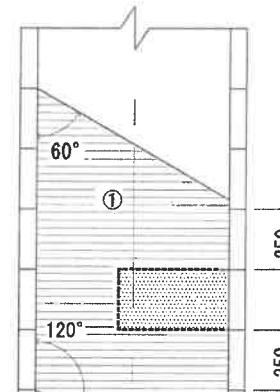
工 法	品 名	形 状 尺 度	備 考
表 層 工	アスファルトコンクリート	再生密粒度(密粒度)	13mm
プライムコート工	乳 剤		
上層路盤工	粒 度 調 整 碎 石	RM-40 (M-40)	
下層路盤工	クラッシャーラン 碎 石	RC-40 (C-40)	2回

別図1 舗装復旧標準平面図

車道舗装復旧標準平面図（車道C型）

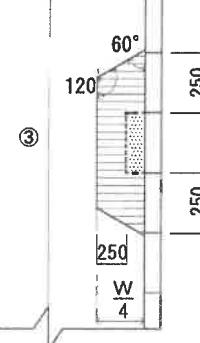
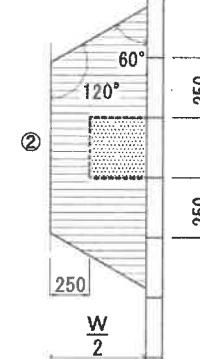


① 本復旧が舗装幅の2分の1を超える場合は、全舗装幅を影響範囲とする。



※本復旧範囲は、道路管理者の指示のもと決定する。  
同時期に2箇所以上の掘削工事を行う際に、隣接する掘削線の距離が10m未満の場合、一的な舗装とする。また、本復旧範囲から1.2m以内に舗装切断線がある場合は、その範囲までとする。

② 本復旧が舗装幅の4分の1を超える場合は、かつ2分1を超えない場合は、中心線までを影響範囲とする。

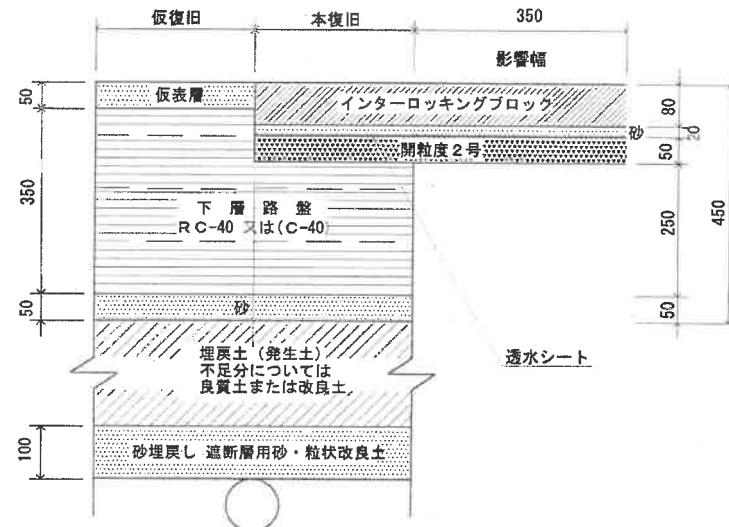


③ 本復旧が舗装幅の4分の1未満の場合は、舗装幅の4分の1までを影響範囲とする。

別図2 舗装復旧標準断面図

(注) 既設舗装が標準図に無い特殊材料を使用している場合は、既設材料と同種材料を以て復旧すること。

中級舗装復旧標準仕様書（インターロッキング）厚45cm



材 料 表

工 法	品 名	形 状	寸 法	備 考
表磨工	インターロッキングブロック		80mm	
砂敷	砂			
透水シート				
上層路盤工	アスファルトコンクリート	開粒度2号	13mm	
下層路盤工	クラッシュアーラン碎石	RC-40 (C-40)	4回	
砂	しや断層用砂			

別図1 舗装復旧標準平面図

車道舗装復旧標準平面図（車道B1型）  
(車道B2型)  
(車道幅45cm)

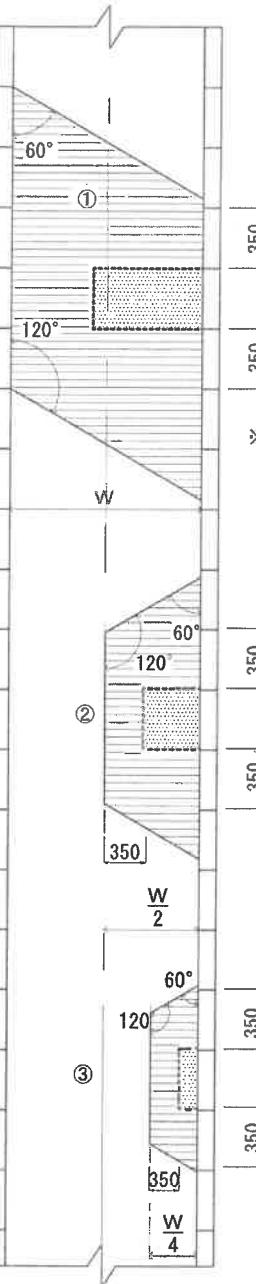
凡 例

仮復旧	
本復旧	
舗装幅	W
道路中心線	—

① 復旧が舗装幅の2分の1を超える場合は、全舗装幅を影響範囲とする。

※本復旧範囲は、道路管理者の指示のもと決定する。  
同時期に2箇所以上の掘削工事を行う際に、  
隣接する掘削線の距離が10m未満の場合、  
一体的な舗装とする。また、本復旧範囲から1.2m以内に  
舗装切断線が有る場合は、その範囲までとする。

② 本復旧が舗装幅の4分の1を超える場合、かつ2分の1を超えない場合は、中心線までを影響範囲とする。

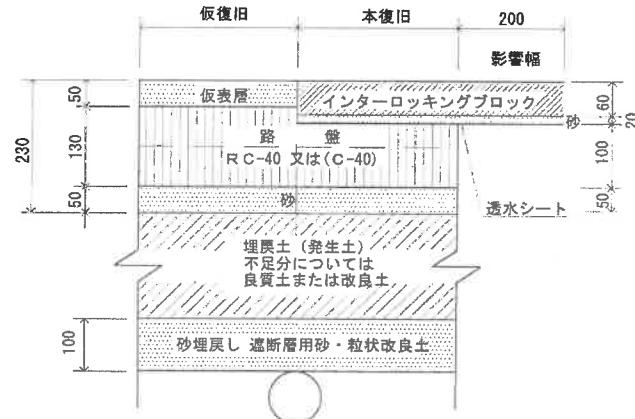


③ 本復旧が舗装幅の4分の1未満の場合は、舗装幅の4分の1までを影響範囲とする。

別図2 補装復旧標準断面図

(注) 既設舗装が標準図に無い特殊材料を使用している場合は、既設材料と同種材料を以て復旧すること。

**歩道舗装復旧標準仕様書（歩道D型）厚23cm  
透水性インターロッキングブロック舗装**

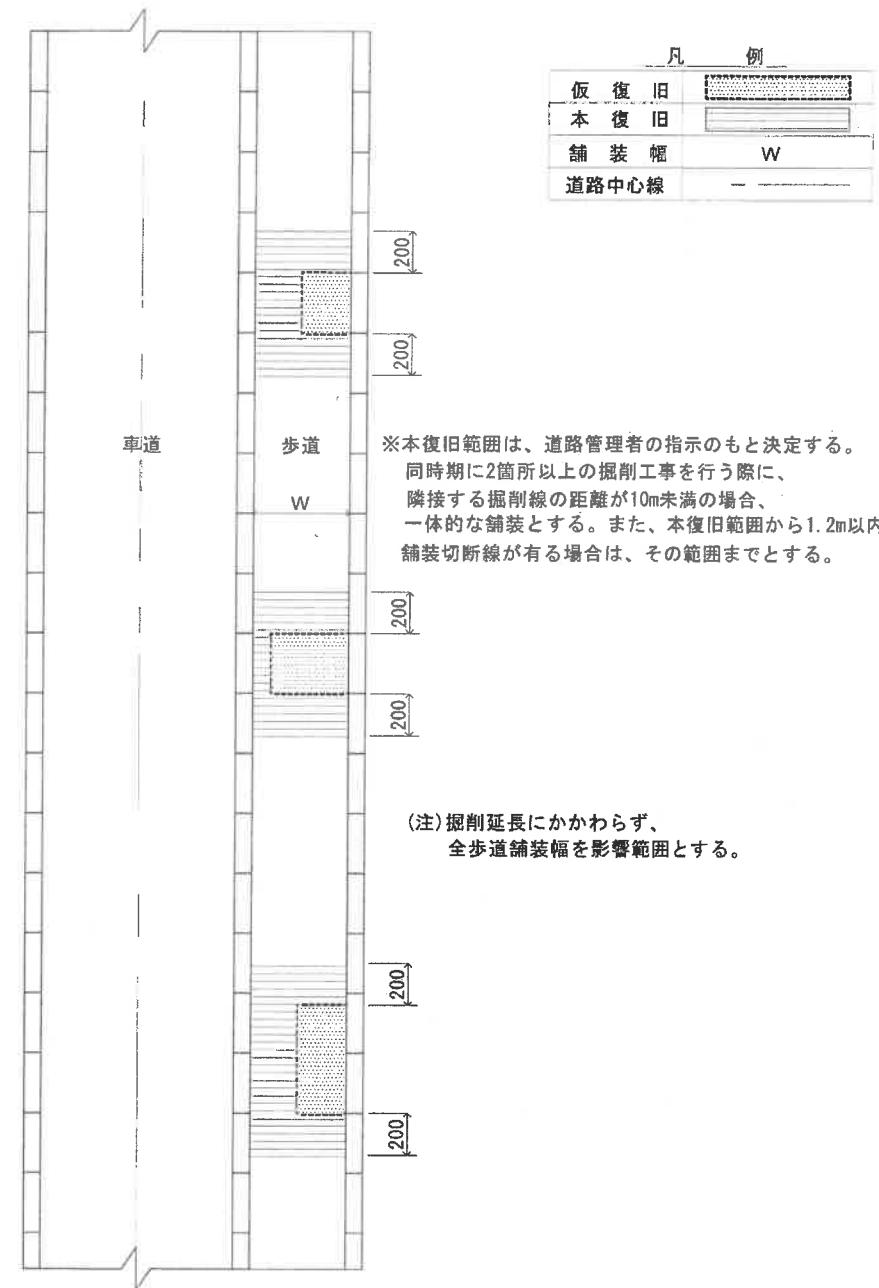


**材 料 表**

工 法	品 名	形 状 尺 度	備 考
表 層 工	インターロッキングブロック	60mm	透水性
砂 敷	砂		
透 水 シート			
路 盤 工	クラッシューラン 碎 石 RC-40 (C-40)	2回	
砂	し ゃ 断 層 用 砂		

別図1 補装復旧標準平面図

歩道舗装復旧標準平面図（歩道D型）

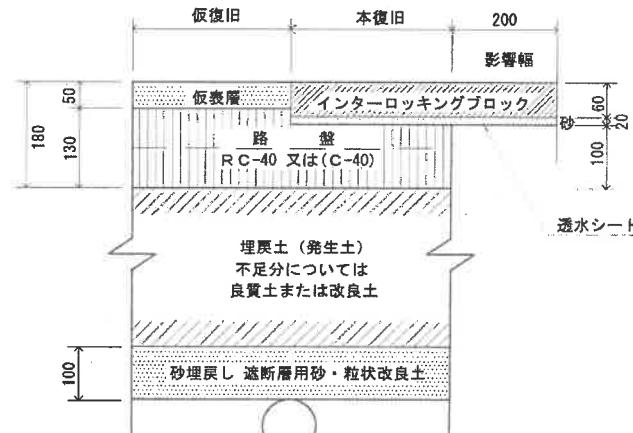


(注) 掘削延長にかかわらず、全歩道舗装幅を影響範囲とする。

別図2 舗装復旧標準断面図

(注) 既設舗装が標準図に無い特殊材料を使用している場合は、既設材料と同種材料を以て復旧すること。

**歩道舗装復旧標準仕様書（歩道D型）厚18cm  
非透水性インターロッキングブロック舗装**

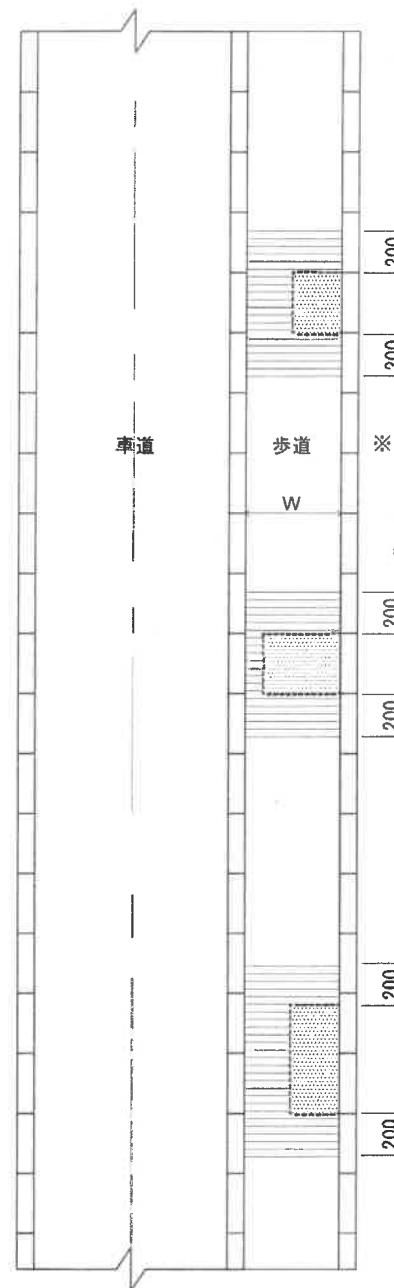


**材 料 表**

工 法	品 名	形 状 尺 度	備 者
表 層 工	インターロッキングブロック	60mm	
砂 敷	砂		
透 水 シート			
路 盤 工	クラッシャーラン 碎 石	RC-40 (C-40)	2回

別図1 舗装復旧標準平面図

歩道舗装復旧標準平面図（歩道D型）



凡 例	
仮復旧	[Hatched pattern]
本復旧	[Solid line pattern]
舗装幅	W
道路中心線	—

※本復旧範囲は、道路管理者の指示のもと決定する。  
同時期に2箇所以上の掘削工事を行う際に、  
隣接する掘削線の距離が10m未満の場合、  
一體的な舗装とする。また、本復旧範囲から1.2m以内に  
舗装切断線が有る場合は、その範囲までとする。

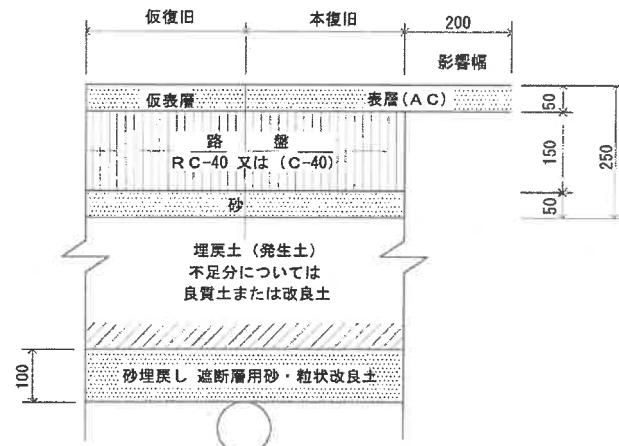
(注)掘削延長にかかわらず、  
全歩道舗装幅を影響範囲とする。

別図2

## 舗装復旧標準断面図

(注) 既設舗装が標準図に無い特殊材料を使用している場合は、  
既設材料と同種材料を以て復旧すること。

歩道舗装復旧標準仕様書（歩道D型）厚25cm  
透水性舗装

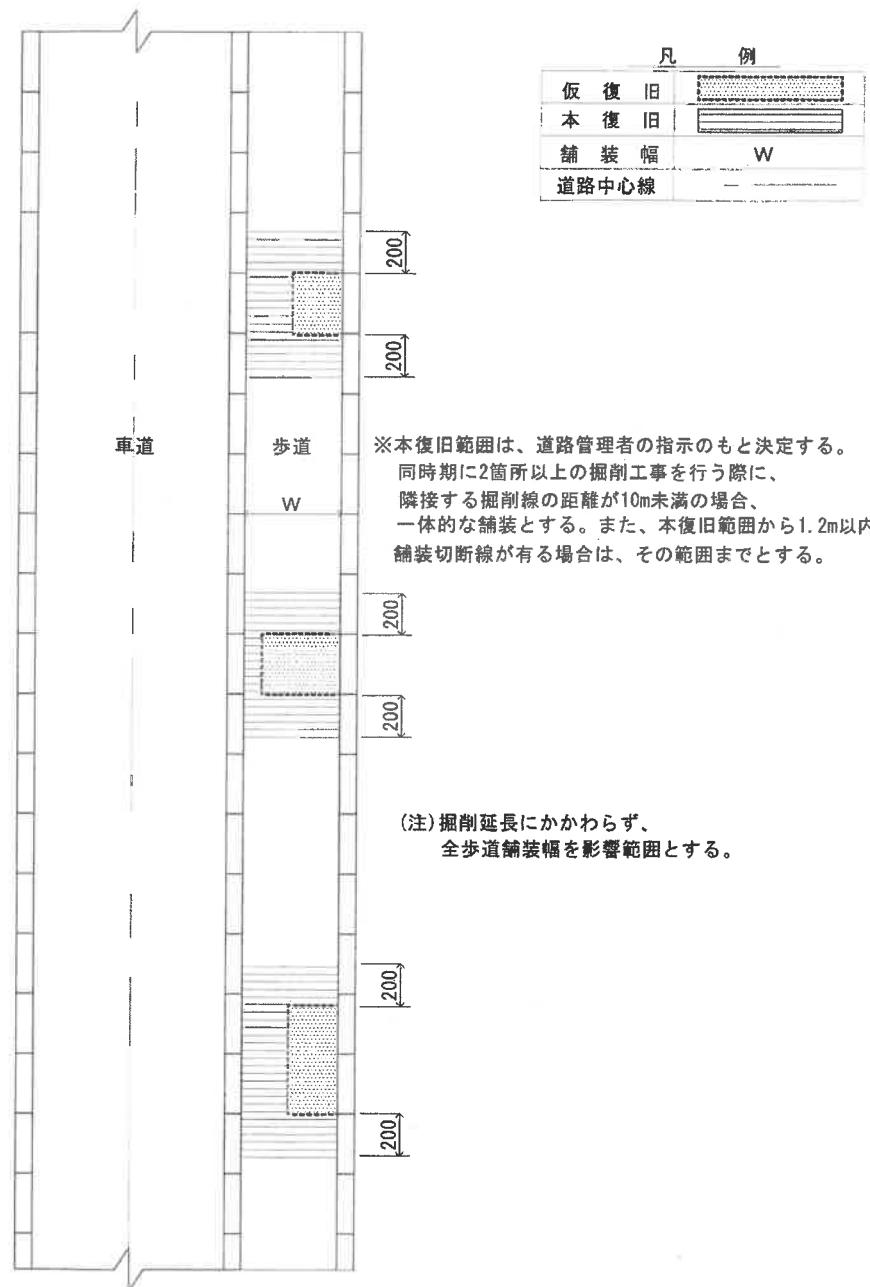


## 材 料 表

工 法	品 名	形 状 尺 度	備 考
表 層 工	アスファルトコンクリート	開 粒 度 2 号	13mm
路 盤 工	クラッシャーラン 碎 石	R C-40 (C-40)	2回
砂	し や 断 層 用 砂		

別図1 舗装復旧標準平面図

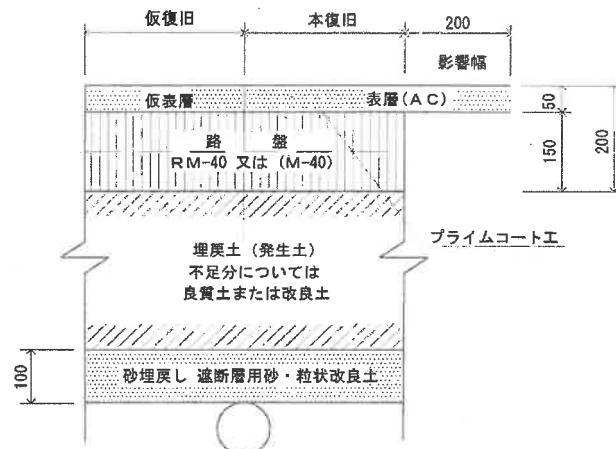
歩道舗装復旧標準平面図（歩道D型）



別図2 補装復旧標準断面図

(注) 既設舗装が標準図に無い特殊材料を使用している場合は、既設材料と同種材料を以て復旧すること。

歩道舗装復旧標準仕様書（歩道D型）厚20cm

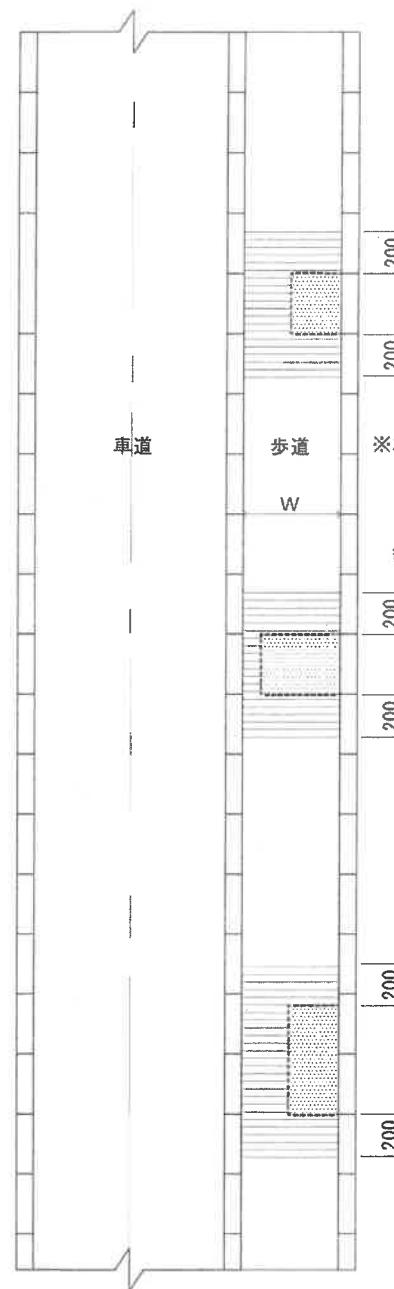


材 料 表

工 法	品 名	形 状	寸 法	備 考
表 層 工	アスファルトコンクリート	細粒度	5mm	
プライムコート工	乳 剂			
路 盤 工	粒 度 調 整 碎 石	RM-40 (M-40)	2回	

別図1 補装復旧標準平面図

歩道舗装復旧標準平面図（歩道D型）



凡 例	
仮復旧	[Hatched Pattern]
本復旧	[Solid Line Pattern]
舗装幅	W
道路中心線	—

※本復旧範囲は、道路管理者の指示のもと決定する。  
同時期に2箇所以上の掘削工事を行う際に、  
隣接する掘削線の距離が10m未満の場合、  
一體的な舗装とする。また、本復旧範囲から1.2m以内に  
舗装切断線が有る場合は、その範囲までとする。

(注) 掘削延長にかかわらず、  
全歩道舗装幅を影響範囲とする。